

学校法人押野学園 行動計画

当法人では、職員がその能力を十分に発揮できる働きやすい職場環境をつくるため、以下のとおり行動計画を策定・公表します。

1. 計画期間 令和7年9月1日 ～ 令和11年3月31日

2. 当法人の課題

- ・産休・育休、時短勤務制度の利用実績が多く、子育て世代の保育士が働きやすい環境が整っている。
- ・一方で、制度利用者が多い時期には他の職員の業務負担が増加し、協力体制の調整が必要。
- ・園全体の定着率向上のため、長く安心して働ける職場を目指し、業務の標準化と、長期的に働く意欲を支える仕組みづくりが求められる。

3. 目標と取組内容・実施時期

目標1

育児・短時間勤務者の業務を支える体制づくりを進め、全体の業務負担を平準化するとともに職員同士の連携と協力体制を強化し、働きやすい雰囲気づくりを推進する。

○定量目標

- ・年2回以上のミーティングを実施、情報の共有を行う

○取組内容

【令和7年10月～】

- ・ミーティングを行い、業務負担・改善提案を共有する。

目標2

男性保育者の育児休業取得率の向上（3年以内に1名以上の取得）

○取組内容

【令和7年9月～】

- ・管理職に向けた男性の育児休業制度についての研修会の実施。

【令和7年9月～】

- ・職員全体にも男性が育休を取得できることの周知